

# 再発・難治性の 濾胞性リンパ腫 の方を対象とした 治験のご案内



## この治験の目的

この治験は、再発または難治性の濾胞性リンパ腫の方を対象とした、CAR-T細胞療法の治験です。CAR-T細胞療法は、患者さんご本人から採取したリンパ球(T細胞)を材料として抗がん作用を高めた細胞を製造し、投与する治療法です。

この治験では、再発または難治性の濾胞性リンパ腫の方を対象に、治験製品(CAR-T細胞)の有効性および安全性を標準治療(リツキシマブ+レナリドミド(R2)、リツキシ

マブ+CHOP、又はリツキシマブ+ベンダムスチン)と比較して評価します。その情報を用いて、治験製品が標準治療と比較してどの程度効果があり、また安全であるかを明らかにすることを目的としています。

この治験における治療の内容は、参加条件を満たすことが確認された後にランダムに割付されるため、どちらの治療法の対象になるかを選ぶことはできません。

## この治験にご参加いただける可能性のある方

- 18歳以上の方
- 再発または難治性の濾胞性リンパ腫であることが確認されている方(グレード1、2又は3a)
- 一次化学免疫療法後から24ヵ月以内に再発又は進行が確認された方、又は2ライン以上の全身療法後の再発・難治性病変が確認された方
- 中枢神経系リンパ腫病変の既往または疑いのない方

※この他にも参加条件があり、医師の診察や検査によって参加可能か判断されます。

※治験に参加いただけた場合、

治験を実施している施設へ定期的に通院をしていただく必要があります。



## 治験製品(CAR-T)について

この治験製品は大細胞型B細胞リンパ腫の治療と濾胞性リンパ腫の治療に対して、米国および欧州連合(EU)にお

いて承認されています。日本では大細胞型B細胞リンパ腫の治療で承認されている製品です。

## この治験に興味のある患者さん・ご家族の方へ

主治医向けの案内資料を用意しています。

あなたの主治医の先生に「主治医向け案内資料」を見ていただき、治験の参加についてご相談ください。主治医向け案内資料は、ウェブサイト上のPDFファイルより上記のリンクをクリックすることで閲覧可能です。

この治験に参加できる可能性があるとは主治医の先生が判断された時は、主治医向け案内にある通院

可能な治験実施医療機関の連絡先に、**主治医の先生から**連絡していただきます。



※各治験実施医療機関への問い合わせは、**必ず主治医を通じてお願いいたします。**

主治医向け案内資料はこちら ▲